

令和8年度からの基礎工学部における入学者選抜方法の変更について

令和6年4月
大阪大学

令和8年度入試から、基礎工学部では、一般選抜の募集人員変更、学校推薦型選抜における女性枠の新設と募集人員・出願要件・選抜方法の変更を行います。

(基礎工学部では、令和7年度から入学定員を増員する予定で、下記の表はその内容を含みます(設置認可申請中)。詳細は、別途お知らせをご覧ください。)

1. 令和8年度入試からの変更点

(1) 一般選抜

募集人員を次のとおり変更します。

	令和6年度 入試まで	令和7年度 入試	令和8年度 入試から
電子物理科学科	90名	94名	90名
化学応用科学科	75名	75名	71名
システム科学科	151名	156名	148名
情報科学科	74名	92名	88名

(2) 学校推薦型選抜

①募集区分を一般枠と女性枠とし、募集人員を次のとおり変更します。

	令和6年度 入試まで	令和7年度 入試	令和8年度入試から		
			一般枠	女性枠	計
電子物理科学科	9名	9名	9名	4名	13名
化学応用科学科	9名	9名	9名	4名	13名
システム科学科	18名	18名	18名	8名	26名
情報科学科	9名	9名	9名	4名	13名

②出願要件及び選抜方法の変更点は、次のとおりです。

- ・女性枠への出願要件は、戸籍上の性別が「女性」である者とし、また、この出願要件を満たす者からの出願は、一般枠と女性枠の両方に出願したものとします。
- ・推薦人員枠は、1校で基礎工学部1学科につき6名以内とし、男女は各4名まで推薦できます。但し、男女いずれかのみが在学する学校においては、推薦人員枠は4名以内とします。
- ・第1次選考の合格者判定は、一般枠、女性枠に区分せず行います。
- ・第2次選考の合格者判定は、最初に女性枠、次に一般枠の順に行います。女性枠で不合格となった者も、一般枠の合格者判定の対象となります。
- ・第2次選考の結果、総合成績が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも、不合格とすることがあります。